滋賀県前立腺がん地域連携パス 「前立腺全摘除術後」 患者様用

今後は、あなたの術後再発の有無を「かかりつけ医」と連携して経過観察させていただきます。
3ヶ月ごとの「かかりつけ医」定期受診時にはこの用紙を必ずご持参ください。

手術情報	手術日: 年 月 日	「かかりつけ医」移行前PSA値: ng/ml
	術式: 開腹 ・ 腹腔鏡 ・ その他	「かかりつけ医」移行前特記事項
	最終病期: 早期局所 ・ 局所進行がん	1日使用パッド数: 0 ・ 1 ・ 2 ・ 3枚以上
	がん細胞の悪性度: 低 ・ 中 ・ 高	全身状態: 良好 ・ ほぼ術前 ・ 未回復

「かかりつけ医」との連携パスに、20 年 月 日より移行します。
今後は3ヶ月に1回のPSA値チェックと診察が定期的な術後経過観察項目となります。

受診時期(術後月数)		年	月	日	PSA値 (ng/ml)	1日使用パッド数	備考欄(自覚症状・医師からの説明等)
かかりつけ医	3						
	6						
	9						
	12						
手術施							
かかりつけ医	15						
	18						
	21						
	24						
手術施							
かかりつけ医	27						
	30						
	33						
	36						
手術施							
かかりつけ医	39						
	42						
	45						
	48						
手術施							
かかりつけ医	51						
	54						
	57						
	60						
手術施行病院での5年後受診 (年 月 日)							

前立腺全摘除術後は排尿状態や全身状態が安定すれば、3ヶ月ごとの血清マーカー(PSA値)測定によって、がんの再発を早期にチェックできます。

再発や術後晩期合併症の精密検査は、PSA値上昇後もしくは特有な症状が出現してからで十分です。かかりつけ医での経過観察時にPSA値測定と気になる症状の申告をお願いします。

手術療法欄項目のなかで、あなたのがんの再発リスクを予測する因子について解説を付記させていただきます。
1. 最終病期は早期局所がんのほうが低リスクです。
2. がん細胞の悪性度によるリスク順は、高＞中＞低です。
3. 「かかりつけ医」移行前PSA値は0.2未満に低下しており、制癌状態です。今後再上昇の有無を経過観察することが重要です。

1日使用パッド数が0もしくは1(1日失禁量100ml以下)であれば、括約筋機能が回復し、尿禁制の状態であると診断されます。

術前に性機能温存術式を希望され、現在の性機能が不十分と感じておられる方は受診時に備考欄にご記入をお願いします。

また、全身状態の気になるところ、排尿の勢いや排尿にかかる時間の不安、など感じられた場合もかかりつけ医に直接お話しいただくか、備考欄へのご記入をお願いします。

PSA値の再上昇、がん再発、術後晩期合併症などが疑われる場合は「かかりつけ医」から、手術を受けられた( )病院泌尿器科にご紹介いただき、精密検査を予定します。
担当医 ( )

滋賀県前立腺がん地域連携パス 「前立腺全摘除術後」 患者様用

今後は、あなたの術後再発の有無を「かかりつけ医」と連携して経過観察させていただきます。
3ヶ月ごとの「かかりつけ医」定期受診時にはこの用紙を必ずご持参ください。

手術情報	手術日: 年 月 日	「かかりつけ医」移行前PSA値: ng/ml
	術式: 開腹 ・ 腹腔鏡 ・ その他	「かかりつけ医」移行前特記事項
	最終病期: 早期局所 ・ 局所進行がん	1日使用パッド数: 0 ・ 1 ・ 2 ・ 3枚以上
	がん細胞の悪性度: 低 ・ 中 ・ 高	全身状態: 良好 ・ ほぼ術前 ・ 未回復

「かかりつけ医」との連携パスに、20 年 月 日より移行します。
今後は3ヶ月に1回のPSA値チェックと診察が定期的な術後経過観察項目となります。

受診時期(術後月数)		年	月	日	PSA値 (ng/ml)	1日使用パッド数	備考欄(自覚症状・医師からの説明等)
かかりつけ医	3						
	6						
	9						
	12						
手術施行病院での1年後受診 (年 月 日)							
かかりつけ医	15						
	18						
	21						
	24						
手術施行病院での2年後受診 (年 月 日)							
かかりつけ医	27						
	30						
	33						
	36						
手術施行病院での3年後受診 (年 月 日)							
かかりつけ医	39						
	42						
	45						
	48						
手術施行病院での4年後受診 (年 月 日)							
かかりつけ医	51						
	54						
	57						
	60						
手術施行病院での5年後受診 (年 月 日)							

PSA値の再上昇、がん再発、術後晩期合併症などが疑われる場合は「かかりつけ医」から、手術を受けられた( )病院泌尿器科にご紹介いただき、精密検査を予定します。
担当医 ( )